

お知らせ

12月1日・4日住民センターにて新型コロナウイルススワクチン接種を行います。申込された方は忘れずに受けてください。

岩 沢 通 信

第61号

2018年5月25日創刊

発行 岩沢アチコタネーゼ

岩沢地域振興協議会・岩沢分館

編集 石曾根 徹(地域づくり支援員)

岩沢駅前収穫祭開催



穏やかな秋晴れの11月5日(日)地域おこし団体「岩沢アチコタネーゼ」の主催で駅前収穫祭が開催された。出店にはJ2会、楽遊会、チーム岩爽など団体と個人が協力。今年の夏の猛暑の影響で野菜の出荷は少なかったが、それでも朝10時の開始前から多くの来場者で賑わった。特にさんまの価格が高騰している中、大ぶりのサシマが1匹300円という安さで販売され、

購入した人は、早速公民館岩沢分館の用意した焼き台で焼き、その場で秋の味覚を味わっていた。今年は特別イベントとして、岩沢出身の小千谷西高校小島洋介先生の紹介で、書道部が特大の半紙に筆を走らせるパフォーマンスが披露され、参加者から大きな拍手が送られた。途中、宮崎市長と大矢県議も会場に駆けつけ、岩沢の元気にエールを送った。

飯山線を守るう

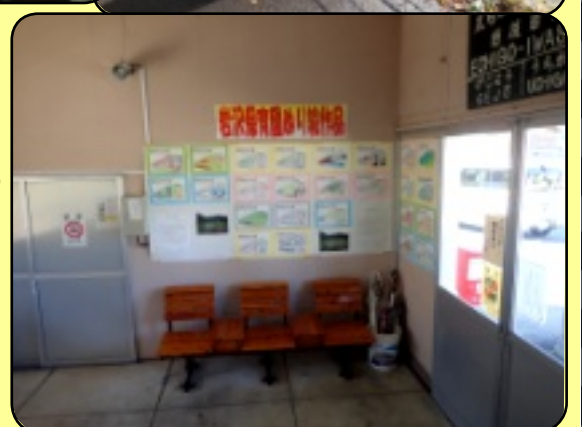
今年の春、JR東日本から地方の赤字路線について、今後の存続に関する危機感が示されたが、飯山線も例外ではない。そこで地域として大切な足を守るべく様々な取り組みが始まった。

岩沢分館では、10月22日(日)飯山線を使ったツアーを企画。約20名の参加があり、越後岩沢駅から飯山線を使い、お隣長野県栄村までの乗車とウォーキング。その後「道の駅 信越さかえ」での買物を楽しみ、再び飯山線を使い岩沢まで帰った。

また、小千谷市も参加する「飯山線沿線地域活性化協議会」は地域の鉄道に親しみを持ち、住民自らが守り育てることを



願い、岩沢保育園児に飯山線車両のぬり絵をお願いし、これを地域内で展示している。第1弾は11月15日まで岩沢駅構内、その後26日まで岩沢郵便局内。さらには27日から住民センター1階和室に展示となる。



南中学校 歌舞伎講演会開催



歌舞伎の楽しさを身近に知ってもらおうと、南中学校の学習発表会に合わせて同校体育館で開催された。主催は南中学校後援会、共催は南地域町内会長連絡協議会。講師は歌舞伎研究者であり元歌舞伎座支配人である「金田栄一氏」。歌舞伎の成り立ちから歌舞伎の面白さを優しく解説。参加した中学生や父兄たちも熱心に聞き入っていた。



納涼祭に続く今年度の催しとして11月8日(水)住民センターにおいてデイホームお楽しみ会が開催された。冒頭小泉竹夫会長からは「これから、小千谷市の人口がどんどん減るが、減るのは若い世代。皆さんの世代の減りは横這いなので、ぜひいつまでも元気でもらいたい」との挨拶があった。続いては中村岩沢駐在から特殊詐欺についてのミニ講和がありパンフレットの配布も注目を集めた。このお楽しみ会では、市役所職員やボランティアの皆さんが民謡の4人唄、踊り、三味線演奏と多彩な芸を披露し、参加者の拍手を浴びていた。

デイホームお楽しみ会

このお楽しみ会では、市役所職員やボランティアの皆さんが民謡の4人唄、踊り、三味線演奏と多彩な芸を披露し、参加者の拍手を浴びていた。



10月20日(金)住民センターにおいて令和5年度の高齢者学級「桜峰学級閉講式」が開催された。この日のアトラクションでは、市内で大活躍の民謡団体の「みんふうざ」の4人が民謡の唄、踊り、三味線演奏と多彩な芸を披露し、参加者の拍手を浴びていた。

桜峰学級閉講式



この日は「ほんまち鳴子会」によるよさこい踊りが披露され、参加者は曲に合わせて手拍子をするなど、楽しい一時を過ごした。



会の後半は懇親会も開催され、豪華な折詰料理とカラオケでにぎやかな一時を過ごした。

編集後記

久しぶりに話題満載の号になりました。つまずきながらも乗り越えて少しづつ日常に戻りつつあるということでしょうか。おかげで、編集後記の欄も縮小です(笑)。さて、気が付けば今年も残り1カ月余り、2か月表示のカレンダーならば、と一枚を残すだけです。寒くなって近づく冬に、先日もバスの運転手で行った話で盛り上がりました。「カメムシの多い年は大雪になる」「そもそもカメムシは嫌われ者だが何かの役に立っているのか」など、この話題で盛り上がるのであれば、恩恵があるのでは... (1)



住民センター避難訓練実施

岩沢住民センターは春に続いて今年度2回目の火災避難訓練を実施した。午前10時20分頃1階調理室にて火災が発生したとの想定で訓練開始。第一発見者が館内の火災報知器のボタンを押すと非常ベルが鳴り響いた。この日はデイホームいわさわの実施日だったので、館内にいる人々に避難準備を呼びかけ、管理員が消火器で初期消火を行ったが失敗。デイホーム参加者はお世話係の指示に従い、1階の非常口からそれぞれ避難を行い、最後に管理者が館内に残存者がいないことを確認して退避。屋外で避難者の人数確認をして訓練は無事終了した。



岩沢保育園サツマイモ掘り

岩沢保育園は園近くの畑で今年の秋のサツマイモ掘りを行った。畑は近くの持ち主から無償で借用し、春に園児が植えた苗を管理人さんが丁寧に育ててきた。園児たちは自分の顔より大きなサツマイモを掘り出し、先生方にお土産として持ち帰ったとのこと。

